



# NO. 13 2023. 6 発行 くまっぺ通信

## NPO法人子育てネットくまがや事業報告



2023年6月16日に今年度の総会が開催されました。新しい職員に加えて新たな顧問を迎え、総勢27人の所帯になりました！おかげさまで、ご賛同いただける賛助会員の方も増えましたことから、今年は皆様のロゴを入れたバックボードパネルを作成し、7月のプール祭りでお披露目する予定です。

### ◆ ◆ アフターコロナに向けた子育て支援の1年でした ◆ ◆

2020年からの3年間、親子や地域の人々が拠点に集うことに大きな意味があると考えていた私たちは、コロナの発生によってそれまでのように支援が届けられないことに、大きな不安と焦りを感じました。その中でも状況に応じて時間や受け入れ組数の設定をし、より多くの親子が利用することが出来るよう務めてきました。

今、新型コロナウイルス疾患が5類に移行する中で、社会の活動も徐々にコロナ以前に戻り始めています。新型コロナウイルス感染症は、働き方を始め、世の中の多くの仕組みに影響を与えました。コロナ以前のよいところとコロナ禍での新たな発見を踏まえ、アフターコロナの子育て支援に取り組んでいきたいと思っています。

広場では、一人一人の利用者ときめ細かく接して寄り添い型の支援をするとともに、徐々にボランティアの方々にも活動に戻っていただいて、地域により根ざした広場を目指します。

相談室では、多胎児や低体重児、外国にルーツのある親子のような特に配慮が必要な親子たちの仲間づくりの支援も始めました。また、日曜日にパパの主体的育児を目的にした事業を開始します。

市からの委託事業である子育て世代包括支援センターでは、3つの利用者支援事業所と市内の子育て広場をつなぐサロンを開催したり、伴走型相談支援事業が始まり、相談件数も増加しています。

私たちNPOの広場や相談室は、利用者の方からのハードルが低いがゆえに、かなり深刻な事案が突然に飛び込んでくる場所です。行政、医療、福祉等の専門機関としっかり連携を図り、誰もとりこぼさない支援を進めていきたいと思っています。

### 子育て支援のイベントも再開できました！

#### 子育て応援バザー & くまSUNフェスタ



### 子どもボランティア 大活躍♪



## 0・1・2・3さいくまっぺ広場



ひろば担当者の移動もあり、新たにスタートした2022年度。withコロナの中、両広場ともに時間や利用回数の制限付き、事前予約制で開催を行ってきました。

利用制限がある中でも多くの親子が利用し、改めて広場の必要性を感じた1年でした。人数制限があるからこそ、利用者さんに寄り添った支援ができたのではないかと感じています。

ハンドマッサージやストレッチの体験事業は好評でママたちの癒しの時間となりました。



相談室併設の広場は、連携する事業が多くありその一つの「アウェイサークル」では、イベントを多く取り入れ、ハロウィンではイオン熊谷店の協力の中店内での仮装行列を実施。また籠原にある「TAC体操教室」へ出張広場も行いました。

## くまっぺ広場第2

和幸楽器との「ドレミであそぼう」あんふあんのリトミックを再開し、感染対策をしながら、外部講師を招いての地域支援事業の充実を図ることができました。また、利用者さんより要望のあった、きょうだい育児支援としてサークル「にゃんこのて」を発足。きょうだい育児の楽しさや大変さを利用者さんたちと共有しあい、応援する場・育ちあいの場の提供を始めました。



毎週火曜日には年間50回FMクマガヤ「地域に広がり、子育てのわ！」の番組を担当し、3月末には通算153回を迎えたオンライン広場は毎週木曜日の配信を継続しています。親子に寄り添い「今日、ひろばに来て良かった。」と思ってもらえる広場を目指していきます。

## くまっぺ相談室



年間1150組を超える子育て親子の相談対応で見た課題について地域連携事業として取り組んできました。

多胎児育児や血縁地縁のない中での

子育ての困難さをピアサポートし合う「双子ちゃんの日」や「アウェイサークル」の開催。

おもちゃ病院はドクターの意向もあり月2回になりました。

パパの子育てのおいてきぼりを課題とした日曜日開催の

「プレママプレパパDay」や

異文化の中で暮らす外国人の子育てを応援する「多国籍親子サークル」の企画準備も始めました。

情報誌発行事業では、新たに「児童発達支援施設」の紹介本の発行も手がけ今年度発行予定です。

市内専門学校の学生の実習体験の受け入れも再開しました。



## くまっぺこーむ



窓口での相談対応の他に、出張相談の「おでかけくまっぺちゃん」では熊谷市直営の広場4カ所へ出向きました。その他、母子健康センター主催の

「ママパパ教室」「離乳食教室」に加わり、参加者との交流を図りました。栄養士による離乳食・幼児食「こどもごはんのおはなしタイム」をオンライン配信しました。

乳児期の親同士の交流や子育て広場を繋ぐ「くまっぺサロン」は市内3つの相談室と連携し、新たに0.1.2.3さいくまっぺ広場に会場を移し開催しました。

令和5年4月より「伴走型相談支援」がスタート

妊娠期から寄り添うことで身近で相談できるという安心感と、孤育て化の防止を図ります。相談件数は年々増加しています。



子育てネットくまがやHP



育自ポータルサイト



Facebook



Instagram

子育て情報誌  
H・S・J



子育て支援イベントや講習会・体験等の企画開催にご協力いただきますようお願い申し上げます

発行者：NPO法人子育てネットくまがや  
お問合せ：080-1115-5588  
発行日：令和5年6月30日

